

July

三年 堀井 弘毅

初夏の頃

雨が降っても暑くなる

周囲を巻き込み変えていく

そんな男に

俺はなりたい

次のステージへ

三年 庄司 莉帆

コンクールの舞台に

立つことはできない

だから、悔しさと努力は

受験につなぐ

今まで仲間とつくりあげたものは、

無駄ではないと証明するため

最後まで

三年 遠藤 柚菜

今年はいつもと違うけど

生活全てが違うけど

音の響きは変わらない

がんばる気持ちは変わらない

今までの全部を受け継いでもらう

そのために

私は最後までがんばり続ける

水しぶきに

三年 松野 紗英

何度も 何度も 夢にみた あの舞台に立ちたいと

何度も 何度も 願い その舞台に思いを馳せた

それがあがった水しぶきのように ただ消えてしまった今

何を追い求めればよいのだろう

何を願えばよいのだろう

プールサイドに残った水しぶきのあとだけが

答えを知り 導いてくれるのだろうか

扉

二年 三浦 温人

進級して新しい学年になった
去年の自分から次の自分へ
目の前の扉を開ける鍵は
いつもポケットの中にある
今、開けば目の前に
きつといる。
次の自分が

新しい紙に色をぬる

二年 渡辺 奏怜

二年生になった

クラスは前までとちがう色

私たちのクラスの色は何色になるのかな

また新しい色がやって来て私たちの色が

白い紙にぬられていく

虹みたいにキラキラしている

まだ見えない新しい世界がこれから始まる

仲間と共に

二年 大風 千亜喜

新しい出会いがあった

部活では新しい役割が増えた

新しい仲間が増えた 新しい陸上部の始まりだ

新しい事に挑戦する 仲間と共に

仲間には良さがある

優しさがある

勇気がある

共に協力してくれる

みんなで手をとって合って支え合うんだ

新しい仲間と共に・・・

小さなシャボン玉

二年 浅尾 春香

新しいクラス

離れたりして

新しい友達

大きく成長していく

シャボン玉がふくらむように

そして空高く昇っていく

私の希望もふくらんでいく

私も上を目指して昇っていく

やがてシャボン玉は

精一杯弾けるために

くっついたり

つくる

二年 無着 都和

真っ白で何も無い世界を

私たちが染めていく

どんな色でもいい

個性豊かな色一つ一つで

つくりあげていくのだ

僕のノート

一年 秋保 悠斗

「期待」と「不安」、二つの気持ちを重ね合おう。

ぶつかり合っても、勝敗はつかない。

扉へ一步一步、歩み始める。

扉が開いた、期待が爆発した。

けれど足りない、何かが足りない。

ソワソワと ソワソワと 心が鳴っている。

入学式は、僕の二ページ目だ。

睡魔

一年 菅原 ひより

私は“やつ”にとりつかれている

そいつは授業中、宿題中にのうのうとやって来る

私はその“やつ”になつかれているのだろうか

なぜ私に来る 　なぜ私に来る

そしてなぜ夜ふとんに入るとどっか行く

せめてテストが近い日は応援してよ

睡魔さん

ふみ出す

一年 板垣 琉夢

今新しき一步をふみ出す時

大晴朗の朝雲に

胸躍る待望の瞬間

轟く歩調受けつぎて

大行進の行く彼方

鼓動を上げて

前にふみ出す

夏とクラス

一年 大道寺 雪音

私のクラスは夏のようにだ
夏の暑さ 気持ちの熱さ
セミの鳴き声 元気な声
花火の輝き 個性の輝き
みんな笑顔のいいクラス

輝く笑顔

一年 国井 優美

笑う空 泣いた空

どんな空にも映るのは

新たな世界を共に歩む

輝きに満ちた

仲間の笑顔

新しい仲間

一年 荒井 望

中学校に入学したら

知らない人がたくさんいた

でもだんだんなれてきた

すこしずつ話せるようになった

部活の先ぱいとも話せるようになった

これからもっとたくさん

話せるようになりたい